

平成 30 年 12 月 25 日
一般社団法人全国米麦改良協会

全国麦作共励会各賞受賞者の決定及び中央表彰式の開催について

平成 30 年度における全国麦作共励会については、13 道県から農家の部 36 点、集団の部 36 点、合計 72 点の参加数があり、都道府県審査委員会及びブロック審査委員会を経て、12 月 21 日(金)に中央審査委員会（委員長：寺島一男〈国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構理事〉）が開催され、別紙のとおり農林水産大臣賞をはじめ各賞受賞者が決定されました。

つきましては、各賞を授与するため、下記のとおり平成 30 年度全国麦作共励会中央表彰式を執り行うこととしておりますので併せてお知らせします。

記

1. 名 称： 平成 30 年度全国麦作共励会中央表彰式
2. 日 時： 平成 31 年 2 月 21 日(木) 10 時 30 分から
3. 会 場： ホテル ルポール麹町 3 階「マーブルの間」
東京都千代田区平河町 2-4-3

連絡先

一般社団法人 全国米麦改良協会
担 当：中村参事、亀山参事
Tel : 03-3262-1325

平成 30 年度全国麦作共励会各賞受賞者

1. 農家の部

賞 名	受賞者名	住 所
農 林 水 産 大 臣 賞	林 一 磨	福岡県糸島市
全国米麦改良協会会長賞	杉 本 孝 之 久 育 久	三重県鈴鹿市
全国農業協同組合中央会会長賞	竹 中 恵 太	愛媛県西予市
全国農業協同組合連合会会長賞	荒 川 清 光	栃木県下野市
日 本 農 業 新 聞 会 長 賞	馬 淵 勝 圭 佑	北海道河東郡音更町

2. 集団の部

賞 名	受賞者名	住 所
農 林 水 産 大 臣 賞	女満別町麦作振興協議会	北海道網走郡大空町
全国米麦改良協会会長賞	農事組合法人 二島西	山口県山口市
全国農業協同組合中央会会長賞	尾崎西分営農組合	佐賀県神埼市
全国農業協同組合連合会会長賞	有限会社 高ライスセンター	福島県南相馬市
日 本 農 業 新 聞 会 長 賞	農事組合法人 野田生産組合	滋賀県近江八幡市

(参考)

全国麦作共励会の概要

1. 趣 旨

麦の生産に当たっては、麦作農家の生産技術の向上と経営の改善を通じて、生産性及び品質の向上並びに流通の合理化を推進することが重要である。

このため、昭和49年から全国麦作共励会を開催し、生産技術の向上あるいは経営改善の面から、創意工夫がみられ、先進的で他の模範となる麦作農家及び麦作集団を表彰し、その功績を広く紹介しているものである。

2. 主催団体等

主 催： 全国農業協同組合中央会、一般社団法人 全国米麦改良協会

後 援： 農林水産省、全国農業協同組合連合会、日本農業新聞

協 賛： 国内麦生産流通改善連絡協議会（11 団体で構成）

3. 対象地域

都道府県を対象とし、ブロック区分は、北海道、東北・北陸、関東（長野、山梨を含む）、東海・近畿、中国・四国、九州の6ブロック。

4. 参加区分

農家の部及び集団の部

5. 参加者の選考、推薦及び受賞者の決定

(1) 9月末日までに都道府県審査委員会において1位を選出し、ブロック審査委員会に推薦。

(2) 10月～12月にブロック審査委員会において、ブロック1位を選出し中央審査委員会に推薦。

(3) 12月に中央審査委員会において、農家の部・集団の部それぞれに農林水産大臣賞ほか全国米麦改良協会会長賞、全国農業協同組合中央会会長賞、全国農業協同組合連合会会長賞、日本農業新聞会長賞の各受賞者を決定し、中央表彰式において各賞を授与。

6. 普及啓発

受賞者の業績について、広く普及することを目的に、新聞及び機関誌等を通じて普及啓発に取り組んでいる。